

## もしも原発事故 どう責任を

無職

(大分県 73)

四国電力伊方原発(愛媛県)の再稼働に中村時広知事が同意した。対岸のわか町も、事故が起きれば風向き次第で立地自治体と変わらない状況になる。

命にも関わる重大事に賛否も表せない理不尽さが口惜しい。

気になる言葉がある。

「責任を持つ」「責任を伴う」。安倍晋三首相や林幹雄経済産業相、中村知事が口にした。しかし、事故が起きたとき、いかなる責任が取れるのか。

福島第一原発の事故から

4年8カ月になるうとしている。だが、故郷での営みの全てを奪われ、避難生活を強いられている人は今も約11万人いる。このような状況が再び起きない保証でもあるといえるだろうか。

オーストリアは憲法に原発建設禁止を明記しているそう。1978年に国民投票で、完成したばかりの原発の稼働がわずか1%未満の差で否決されたのが転機になったという。

これこそわが国がたどるべき道筋ではないか。今からでも。